

R7. 9.22(月)実施

令和7年度 成人看護学方法論4 白血病患者の看護 テスト問題 (杉尾先生)

問1 血液に関して適切でないのはどれか

- ✓ 1. 赤血球の寿命は10日間である
- 2. 白血球は顆粒球、単球、リンパ球からなる
- 3. 好中球は細菌感染に対し貪食し、殺菌するはたらきがある
- 4. 血小板の寿命は10日間である

問2 血球減少時の症状で適切でないものはどれか

- ✓ 1. 下痢
- 2. 皮下出血
- 3. 息切れ
- 4. 発熱

問3 造血器腫瘍について適切でないものはどれか

- 1. 造血器腫瘍は正常な細胞が様々な外的要因(薬剤、ウイルス、放射線)に曝露することで発症する
- 2. 血液細胞は免疫に関係することが多いため、免疫不全状態となり感染症をおこしやすい
- ✓ 3. 血液細胞は全身を循環しているため中枢神経や他の臓器への浸潤はまれである
- 4. 急性白血病の分類はFAB分類とWHOによる分類がある

問4 検査について適切でないものはどれか

- 1. 骨髓生検では骨髓組織を直接採取して組織学的に検索する
- ✓ 2. 腰椎穿刺では白血球細胞が神経中枢への浸潤がないか検査し、抗がん薬を注入することはない
- 3. 抗がん薬は心毒性のある薬剤が多く、治療前に心臓超音波検査で心機能を評価する
- 4. 抗がん薬は腎臓で排泄される薬剤が多く、治療前に腎機能の検査を行う

問5 白血病の病態や治療について適切でないものはどれか

- 1. 急性白血病の治療は「total cell kill (白血球細胞の全滅)」の理念に基づいて行われる
- 2. 急性白血病は正常造血が抑制され、治療しないと急速に進行する
- 3. 白血病の治療は完全導入療法のみで行われる
- ✓ 4. 血液学的完全寛解とは骨髓中に存在する白血球細胞が全体の5%以下の状態をいう

問6 造血器腫瘍について適切でないものはどれか

- ✓ 1. 造血器腫瘍は正常な細胞が様々な外的要因（薬剤、ウイルス、放射線）に曝露することで発症する
- ✗ 2. 成人T細胞白血病リンパ腫は、ウイルス（HTLV-1）による垂直感染や水平感染、輸血による感染が原因で発症する
- ✓ 3. 血液細胞は免疫に関係することが多いため、免疫不全状態となり感染症をおこしやすい
- ④ 4. 成人T細胞白血病リンパ腫は感染したら、100%発症し、日本の西南地区に多い疾患である

問7 急性白血病における寛解導入療法を受けた患者は骨髄抑制を発症する、骨髄抑制状態にある患者の看護で適切でないものはどれか

- 1. 白血球減少による易感染状態になるため、治療前から感染予防行動についてセルフケアできるよう指導する
- 2. 患者の発熱がみられた場合は発熱性好中球減少症を疑い、早急な血液培養検査と抗菌剤投与が必要となる
- ③ 3. 貧血のある患者は動悸、息切れ、頭痛、めまいなどの症状が出現するため積極的にリハビリをすすめる
- ✓ 4. 出血の予防として、打撲や外傷予防として生活環境の整備を行う

問8 同種造血幹細胞移植の治療や看護について適切でないものはどれか

- ① 1. 同種造血幹細胞移植とは正常造血幹細胞を患者に移入し、正常造血を再構築する治療である
- ✓ 2. 移植後は骨髄抑制や、免疫機能低下に伴う感染症について指導を行い、感染予防行動の強化に務める
- 3. 移植片対宿主病（GVHD）予防のため抗菌剤について副作用や注意点について説明する
- ✓ 4. 看護師は、移植後患者の退院後生活の長期フォローアップとして、移植後3ヶ月6ヶ月、1年と定期的に相談、生活指導等を行なっている

問9 輸血時の看護について下の語群の中から、最も適切なものを選び、()を埋めなさい

- ・赤血球の輸血の対象患者はヘモグロビンの値が (①) 以下の時である
- ・血小板の輸血の対象患者は血小板の値が (②) 以下の時である
- ・輸血時の副作用の出現は開始後 (③) が最も高頻度であり注意が必要である

12 g/dl	7g/dl	2 万/ μ l	20 万/ μ l	15 分	24 時間
---------	-------	--------------	---------------	------	-------

①

②

③

問 10 同種造血幹細胞移植後について下の語群の中から、最も適切なものを選び、
() を埋めなさい

- ・GVHD とはドナーリンパ球が患者の臓器を非自己として認識し攻撃することであり、移植後 (①) 以内に起こるものを急性 GVHD という
- ・移植後は2次がんや、内分泌異常、眼病変など (②) が起こる可能性がある
- ・これらの症状について退院後に看護介入する目的で (③) フォローアップ外来を開設している

10 日	100 日	早期合併症	晩期合併症	長期	短期
------	-------	-------	-------	----	----

問 11 GVHD 症状出現時の看護について下の語群の中から、最も適切なものを選び、
() を埋めなさい

- ・皮膚の GVHD では皮疹や水疱、乾燥などの症状が出現する、石鹸やボディーソープはよく泡立て (①) のものを使用する
- ・消化管 GVHD では下痢や腹痛の症状が出現する、腹痛の緩和目的で (③) や (②) の使用を行う

アルカリ性	弱酸性	冷電法	温電法	ステロイド	オピオイド
-------	-----	-----	-----	-------	-------

成人看護学方法論 4 (杉尾先生)

令和 7 年 9 月 22 日 (月) 実施

No. _____ 氏名 _____

各 2 点

問 1 1	問 2 1	問 3 3	問 4 3	問 5 3
問 6 2	問 7 1	問 8 3		

各 1 点

問 9① 2 回 / 日	② 7 回 / 日	③ 15 分
問 10① 10 日	② 晩期合併症	③ 短期
問 11① 弱酸性	④② ストローク	⑤③ 温罨法

14

点 / 25 点